

国際ワークショップ「知の翻訳とその方法」

学生参加者 二次募集

東北大学とグルノーブル＝アルプ大学（UGA）の共同企画



日本学国際共同大学院の準備企画として、「知の翻訳とその方法」をテーマにワークショップを東北大学で企画します。表題のテーマに関わる任意の研究あるいは作業成果の発表を、グルノーブル＝アルプ大学ほか海外大学の学生と共同で準備しながら行っていただきます（発表の言語は日・仏・英語のいずれか：一人 20 分程度）。
フランス語に自信のない方でも応募が可能です。

日程 （開始日・終了日も含め、上の日程には変更があり得ます。）

2018年2月16日前後から2月23日前後

2月16日をスタートするケースのイメージ：

2月16日（金）：レセプション

2月17日（土）：学生の事前発表会

2月18日（日）：共同作業

2月19日（月）：共同作業／エクスカージョン（石巻サン・ファン館など）

2月20日（火）：共同作業

2月21日（水）：国際研究集会・一日目

2月22日（木）：国際研究集会・二日目

2月23日（金）：まとめ

参加者

東北大学の学生・教員 および グルノーブル＝アルプ大学の学生・教員 ほか

注意事項（準備段階で変更があり得ます）

- ・東北大生については英語かフランス語による発表を推奨しますが、日本語による発表も応相談とします。
- ・発表は「知の翻訳とその方法」をテーマとする研究あるいは作業の紹介とすること。文学テキストに関わるものだけでなく、ある学問分野や理論の他文化圏における受容に関する研究なども可です。
- ・学生の発表は事前発表会およびグループ・ワークを経ること。
- ・発表言語が何であれ、原則として英語によるパワーポイントを各自で用意すること。

当日の発表を後日プロシーディングとして刊行することを検討しています。